











人権・労働慣行

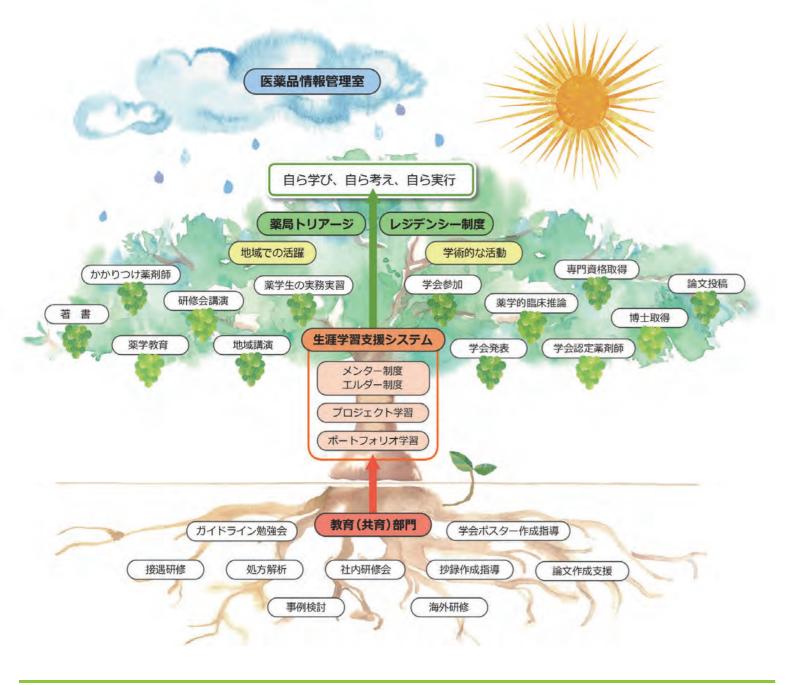
人材育成

マスカット薬局では、理念に掲げるとおり、

すべての社員が会社の貴重な財産であると考えています。

そのため「人材育成」に最も重点をおき、社員一人ひとりの自主性・主体性を重んじた、

あらゆる角度からの教育に取り組み、生涯を通じた学習環境を構築しています。



人事評価制度

全職員に対し多能者を目指して、資格・認定を取得することを奨励しています。取得者に対し、5段階評価を行い、 資格手当を支給しています。教育部門は、資格・認定取得に関する情報を会社内に周知し、年度計画に基づいて支 援しています。

2019 年度の評価対象者

薬剤師 B段階:1名/C段階:1名/D段階:1名 管理栄養士 E段階:1名 事務 E段階:1名

表彰制度

諸々の活動を通じて会社に貢献し並びに成長した社員を、毎年行われるイノベーション発表会後の懇親会場で授 賞式を行います。今年度は、3名と1店舗、1グループが受賞されました。

家庭医療専門薬剤師レジデンシー制度

レジデンシー制度では第一線で活躍されている家庭医の下 で、外来患者の予診・診療見学および訪問診療同行等を通し、 家庭医療を実践的に学んでいます。

家庭医療では、「傾聴」を大切にします。"腹痛"という症状 ひとつとっても、職場や学校での人間関係が関係していたり、 ご家族や親しい知人との死別が関係していたりと、さまざまな 背景因子が関与していることがあります。しかしながら、医療 者が患者に心を寄せ、聴く姿勢を持たなければ、それらを見逃 してしまいます。そこで当薬局では、この「傾聴」の姿勢を重 視した対応を心掛けており、患者さん一人ひとりに寄り添った 医療を提供できる薬剤師を目指しています。



医薬品情報管理室の情報発信



■ 医薬品情報管理室

行政・病院・薬剤師会・製薬会社・地域などに関連する、 最新の医薬品や健康食品、健康などに関する情報を、薬局 薬剤師の目線で収集・整理し、データベース化。また、各 店舗にそれらを配信するとともに、全社員が必要な情報を 利用できるよう、医薬品情報管理室のサイトの充実を図っ ています。

人権・労働慣行

第10回イノベーション発表会

2019年7月28日に第10回イノベーション発表会を行いました。新たな3年後のビジョンと戦略が発表されました。

記念講演では、株式会社ユヤマの家田啓史様より『この先の薬剤師さんと非薬剤師さんと調剤機器とユヤマ』と題して今後の薬局を取り巻く環境について講演いただきました。





未来塾

今期より新たに「幹部社員・リーダー」を育てる研修会として『未来塾』を開催しました。 第1回目は、参加者がコンサルタントとなり、架空の薬局『はるかぜ薬局』の経営者より経営改善を求められ、 自身の考えのもと経営改善の提案を行うという研修会でした。

研修会には、公認会計士の先生をお招きし、経営 についての考えかたについて指導を受けました。

参加者は自身の現在の経営的視点と実際の公認会 計士の先生や経営者の視点との違いについて学ぶ会 となりました。



社内研修会

薬剤師研修会では、京都大学の岡田浩先生をお迎えして、 『Patient Centered Careアプローチ』の実践のための短時間で患 者さんと信頼関係を構築する方法についての研修を行いました。

事務研修会では、当社推奨品の商品勉強会をメーカー担当者 を講師にお迎えして行いました。また、店頭での陳列方法につい て薬機法等の法令遵守と魅力的な店頭陳列の方法を学びました。



凝縮ポートフォリオ発表会



今期の発表会では、事務員3名、薬剤師8名が1年間の学習成果について発表しました。

ポートフォリオ学習者の成果を称え今後の成長をみんなで支 えていきたいと思いました。



働きやすい職場づくり

人権・労働慣行

人材育成支援制度

■ 学会参加・発表支援・論文執筆支援

マスカット薬局では、生涯学習の一環として学会発表を行っています。社員が業務で得た成果を発表するためには、 日々の業務において目的意識をもって取り組む必要があります。 医薬品情報管理室の薬剤師が中心となって指導を 行い、学会参加や発表の経験がない社員も学会発表や論文執筆を行っています。

■ 大学院博士課程支援

薬剤師が大学院に行く目的は、専攻分野について、研究者として研究活動を行い、また、専門的な業務に従事するに必要な研究能力およびその基礎となる豊かな学識を養うことです。会社は社業と両立しながら安心して学べるよう支援しています。大学院生は、研究により、医療の質向上に貢献できるよう努力しています。

各種認定薬剤師人数

· 日本医療薬学会認定指導薬剤師	1名	・JPALS レベル6	4名
・日本医療薬学会認定薬剤師	1名	・JPALS レベル5	19名
・日本プライマリ・ケア認定薬剤師	2名	・緩和薬物療法認定薬剤師	1名
・漢方薬・生薬認定薬剤師	1名	・日本認知症予防学会認知症予防専門士	1名
・公認スポーツファーマシスト	3名	· 日本薬局学会認知症研修認定薬剤師	1名
・日本在宅薬学会公認ディレクター	2名	・災害医療支援薬剤師	1名
日本薬剤師研修センター認定薬剤師	26名		

論文発表

YAKUGAKU ZASSHI 139, 1583 · 1590 (2019) Vol. 139, No. 128

- 認知症早期発見を目的として構築した保険薬局薬剤師と地域多職種との連携体制の評価 Evaluation of the Collaboration between Community Interprofessionals and Pharmacists for Early Detection of Dementia
- ・安倉央、髙橋正志、林稔展、江川孝

News from Industry BIO Clinica 35 (4), 2020 (331)

- 薬局薬剤師と地域多職種との連携による認知症早期発見のための取り組み
- ・安倉央、髙橋正志、江川孝

学会発表

シンポジスト

医療薬学フォーラム 2019 第27回クリニカルファーマシー シンポジウム

2019年7月13日~14日 広島

- 地域医療における緩和ケア ~薬局薬剤師の取り組み~
- 杉浦聡

学会発表

第52回 日本薬剤師会学術大会

2019年10月13日~14日 山口

- 保険薬局におけるポートフォリオ学習 及びメンター・エルダー制度を利用 した教育手法の有用性について
- ・石尾みほ、安倉央、爾見慶子、北見章、 守安洋子、髙橋正志
- DOAC変更時に服薬管理ができていないことが発覚し、1週間ごとの服薬チェックにより再出血の予防が出来たと考えられる一例
- ·大呂真史、猪原達也、岩本麻友子、 安倉央、守安洋子、髙橋正志
- 地域の健康を守る薬剤師を目指しての 取組みと課題
- ~家庭医療専門薬剤師レ ジデンシー研修を介して~
- ・山﨑桃子、川上茂利、小川壮寛、守安洋子、杉浦聡、藤本浩之、髙橋正志
- IT 医療ネットワークを活用し、減薬 に成功した 1 症例
- ・金本拓始、横田洋子、安倉央、髙橋正志

第 9 回 日本認知症予防学会学術集会

2019年10月18日~20日 名古屋

- 多職種と連携しておこなった地域に向けた認知症予防活動~認知症予防専門士としての取り組み
- ・安倉央、白神千枝美、小林正和、甲斐麻美子、守安洋子、江川孝、髙橋正志



かかりつけ薬剤師・ かかりつけ薬局を目指して











消費者課題

教えて薬剤師さん・教えて管理栄養士さん

薬のこと、健康に関すること、また日頃感じている疑問にお答えできるように、「教えて薬剤師さん」、「教えて 管理栄養士さん」を運営しています。また、ホームページでは一般市民の声や、よく受け付ける質問に関する回答 を掲載しています。





教えて薬剤師さん WEB サイト https://oshiete-yakuzaishi.com/



教えて管理栄養士さん WEB サイト https://oshiete-yakuzaishi.com/eiyoushi/

セルフメディケーションへの取り組み

セルフメディケーションとは、「自分自身の健康に責任を持ち、軽 度な身体の不調は自分で手当てすること」と世界保健機関(WHO) は定義しています。そのために、薬局は国民のセルフメディケーショ ンの担い手として大きな責任を負っています。

私たちマスカット薬局では、薬のプロとして薬剤師と登録販売者が 店頭で要指導医薬品や OTC 医薬品 (一般用医薬品)・健康食品や衛生 材料などの商品を販売しています。お客様に適切なアドバイスができ るよう定期的に社員の研修会を実施しています。また、店頭での健康 相談や、地域の方を招いて健康教室を開催するなど、地域の皆様の健 康を守るお手伝いをおこなっています。



各種測定コーナー

私たちマスカット薬局では、地域の方々が健康についてセルフチェッ クが出来るようにとの思いで無料の測定機器を全店に設置しています。 血圧計をはじめ、骨密度測定器、体組成計、物忘れ相談プログラム等、 地域性を考慮して設置しています。



在宅医療

薬局が行う在宅医療とは、通院が困難な患者さんを対象とし て、医師の指示のもと、薬剤師が患者さんのご自宅や介護施設 などへ訪問し、お薬をお渡ししたり、お薬の管理をしたりする 医療サービスです。

マスカット薬局では現在12店舗で取り組んでいます。



クラスA Life の定期発行



私たちマスカット薬局も加盟するクラス A が毎月発行して いる健康情報誌『Life』をご来局いただいたみなさまに無料で 配布させていただいています。

『Life』は、季節に合ったヘルスケア特集を中心に、身近な 疾患のことや、薬局・薬剤師などの役割について掲載されてお り、患者さんの健康をサポートする健康情報紙です。

class A とは

株式会社クラスAネットワークが運営する薬局の活動を支援 する団体です。全国で5,700の薬局が加盟しています。

顧客満足度調査

お客様に店頭で配布している健康情報誌 Life を利用してお客様アンケートを行っています。このアンケートは、 薬局には匿名情報として classA 様より提供されています。

お寄せいただいた貴重なご意見・ご要望はサービスの改善・向上に活用させていただいています。 2019 年度のアンケート総数は、188 件でした。

個人情報保護

私たちマスカット薬局は、「個人情報の保護に関する法律 | (以下、「個人情報保護法 |) および「医療・介護関係 事業者における個人情報の適切な取扱いのためのガイドライン」(厚生労働省策定)を遵守し、良質な薬局サービス を提供するために、皆様の個人情報を適切かつ万全の体制で取り扱っています。

信頼される薬局を 目指して











公正な事業慣行



取引先との透明化

私たちマスカット薬局では、様々なメーカーから販売されているジェネリック医薬品の採用に際し、1 成分 1 銘柄を基本としています。医療用医薬品の選定に際しては、納入価格ではなく、製品特性などの医薬品情報や安定供給が可能な商品であるかなどを総合的に判断し、患者さんにとっての最善を一番に考え、医薬品情報管理室が商品を選定しています。

独立性の確保

私たちマスカット薬局では、保険医療機関及び保険医療養担当規則の一部改正等に伴う実施上の留意事項について」(平成8年3月8日、保険発第22号)にのっとり、他の保険医・保健医療機関との「一体的な構造」又は「一体的な経営」は行っていません。保険医又は保険医療機関に対して、患者さんに特定の保険薬局において調剤を受けるべき旨の指示等を行うことの代償として、金銭、物品、便益、労務、饗応、患者一部負担金の減免等の供与を行っていません。

適正な保険請求

私たちマスカット薬局は保険薬局であり、勤務する薬剤師は全て厚生労働大臣の登録を受けた保険薬剤師です。 健康保険法等の各種関係法令に則り、薬学的に妥当適切な調剤と患者指導を行っています。また、請求についても 調剤報酬点数表に定められた算定要件を満たした上で適正な保険請求を行っています。

公正な商品取引

薬局で主に取り扱う商品である医薬品は、病気の治療や予防の為に用いられ、使用者の生命にかかわります。マスカット薬局では、品質保証はもちろん流通経路に関しても、信頼のおける正規の医薬品卸売販売業社からのみ仕入・購入を行っています。

有資格者による接客

マスカット薬局には、薬剤師をはじめ、登録販売者・管理栄養士・健康運動指導士などの多くの有資格者が在籍 しています。薬剤師は、医療保険制度に基づく調剤・投薬を行い、登録販売者とともに、一般用医薬品の販売・相 談も行っています。管理栄養士は、栄養・食事に関する相談・指導を行っています。健康運動指導士は、健康水準 を保持・増進する目的で運動教室を行うなど、それぞれの専門領域を通じ地域の方の健康増進に取り組んでいます。



晴れやかネットへの参加

「晴れやかネット」は、岡山県内の医療機関や薬局などが 患者さんの同意のもと医療情報を共有する仕組みです。この システムにより、患者様の医療機関での検査値や病名などの 診療情報を薬局でも閲覧することができます。医療の質や安 全性の向上に活用しています。」

晴れやかネット WEB サイト URL: https://hareyakanet.jp/



25 MUSCAT CSR 2019-2020 26

地球環境負荷低減のために □ 11 250 12 250 13 250 13 250 13 250 13 250 13 250 13 250 13 250 13 250 15 250







環境

エコアクション 21

地球規模での温暖化をはじめ、異常気象の増加など地球の環境悪化が叫ばれ ています。このような時代の中、マスカット薬局も地域社会の一員として持続 可能な社会の実現のため、地球環境保護活動に取り組む必要があります。環境 保護活動を通じ、社員が地球環境に関心を持ち、自分のコトとして受け止められ、 また、一個人としても、家族を含め環境活動に取り組む人間に育ってくれたら と考えています。

2019年6月に、マスカット薬局は環境省が策定したエコアクション21の 認証を取得しました。今年度も継続して環境保全活動に取り組んでいます。



認証・登録番号 0012811

2019年7月~2020年6月期間の実績

年 度 項 目		基準 2018年7月~ 2019年6月	対象期間における実績 2019年7月~2020年6月		
			目標	実績	達成度
I.二酸化炭素排出量削減	kg-CO ²	209,077	206,986	192,410	93%
	対基準		△1%	△7%	
電力使用量削減	kWh	289,265	286,372	268,583	94%
	kg-CO ²	200,750	198,742	186,397	
	対基準		△1%	△6%	
ガソリン使用量削減	L	3,587	3,551	2,590	73%
	kg-CO ²	8,327	8,243	6,014	
	対基準		△1%	△27%	
Ⅱ. 廃棄物排出量					
一般廃棄物削減	kg	11,557	11,441.5	12,179	106%
	対基準		△1%	+6%	
産業廃棄物削減	kg	457.2	452.6	341.9	76%
	対基準		△1%	△24%	
Ⅲ. 水使用量削減	m ¹	1,006.0	995.9	981.0	98%
	対基準		△1%	△2%	

具体的な取り組み

■ 空調温度の適正化

(冷房 24℃ 暖房 26℃)



■ 節水ポスター掲示

出しっぱなしは もったいない!

■エコドライブの推進



■グリーンカーテンの設置



本店・倉敷店・湯郷店・東古松店では、朝顔や夕顔、ゴー ヤ等を栽培してグリーンカーテンを作成しています。 真夏の太陽光を遮蔽し室内の温度上昇を抑えています。

■ **自然エネルギーの利用**(太陽光発電)



2015年9月より薬局屋上に太陽光パネルを設置し、自 然エネルギーを利用した発電をおこなっています。 自然環境にやさしい「再生可能エネルギー」の利用を行っ ています。

■ エコバッグの販売





ビニール袋の使用削減の為、エコバッグを販売しています。 マスカット薬局オリジナルのエコバッグをはじめ、就業継続支援事業所作成の英字新聞エコバッグも販売しています。

地域の健康を守るために









コミュニティへの参画

栄養相談・栄養指導

薬局では、薬や治療についての相談だけでなく、普段の生 活の中での注意点や心がけについても多くの相談が寄せられ

特に多いのが、「血糖値が高いと言われたけど何を食べたら よいかわからない」、「塩分を控えるように言われたけど何を 食べたらいいの?」、「医者から痩せるように言われているけ どどうしたらいいの?」など、毎日の食事についての相談です。 これらに対してマスカット薬局では、食事・栄養の専門家で ある管理栄養士が応える体制を整えています。お客さまの相 談や要望に合わせて管理栄養士が短期的・中長期的に関わり、 薬剤師とも連携をとりながら対応することで、みなさまの毎 日の食事や栄養に対する不安を払拭できるよう努めています。



学校薬剤師



学校薬剤師は、地域の幼稚園、小学校、中学校をはじめとする 各学校に一人ずつおり、担当校の先生方とともに環境衛生維持に 努めています。また、「おくすりの正しい使い方」や「喫煙・薬物 乱用」、「ドーピング」についてきちんと理解し、健康な心と体を 育み、将来の「夢」に向かって進んでもらいたいという願いから 各種講演活動を行っています。

新型コロナウイルスの感染症拡大の影響を受けて感染防止の為に 小学生を対象に「手洗い教室」を行いました。3 密を避け、咳エチケッ トを守り、正しい手洗いを行うことでかなりの予防が期待されます。





認知症カフェ

マスカット薬局高梁店では、認知症カフェを開催しています。薬剤師や管理栄養士、健康運動指導士、また外部 の専門講師によるお話やイベントを行い、認知症の悩みや健康についての相談にも応じています。







健康教室



地域のふれあいサロンをはじめ、老人会や介護施設、医療施設などから依頼を受け て、公民館や集会所などに出向き、講演や健康にまつわるイベントを開催しています。 また、薬局内でも健康情報発信の場として、健康教室を行っています。







おかやまケンコー大作戦

岡山市が SIB (ソーシャルインパクトボンド) を活 用し、2019年4月から実施している健康ポイント事 業「おかやまケンコー大作戦」に、岡山市内の5店舗 が健康ポイント付与店として参加。地域の方々の健康 をサポートしています。









岡山県備前県民局委託事業



障害のある人のアート作品の独創性を活かした、 商品化に向けたモデル事業

この事業は、障害のある人とプロのデザイナーが チームになり、商品などのデザインを制作しました。 企業の販売利益の一部は、 制作者へロイヤリティーとして支払われます。 障害のある人の個性と能力の発揮、 社会参加促進の一助となればと願っています。



マスカット薬局 CSR REPORT 2019-2020 コンセプト

Find HEART

ファインドハート

老若男女、人種問わず、動物、花、モノなど、地球上の生きとし生けるもの= この地球を構成している様々なモノがイラストになったイメージを大切にしたかったため、 できるかぎり多くのイラストを登場させました。

表紙と裏表紙を広げてみると、ハートが浮かび上がります。
数多く書かれたイラストの中に、宝物のようにハートが隠れているのは、
「マスカット薬局で、大きなハートをみつけてください」というメッセージです。
マスカット薬局が長年取り組んでいるCSR活動の最終ゴールは、
いかに地域の方に満足していただき、感動していただけるか。
つまり、地域の方のハートを大切にすることです。

イラストクリエーター/ももぞの学園 三棹和洋 表紙デザイン/(株)ツグミ 太田まゆみ